

GeoTechAgent概要

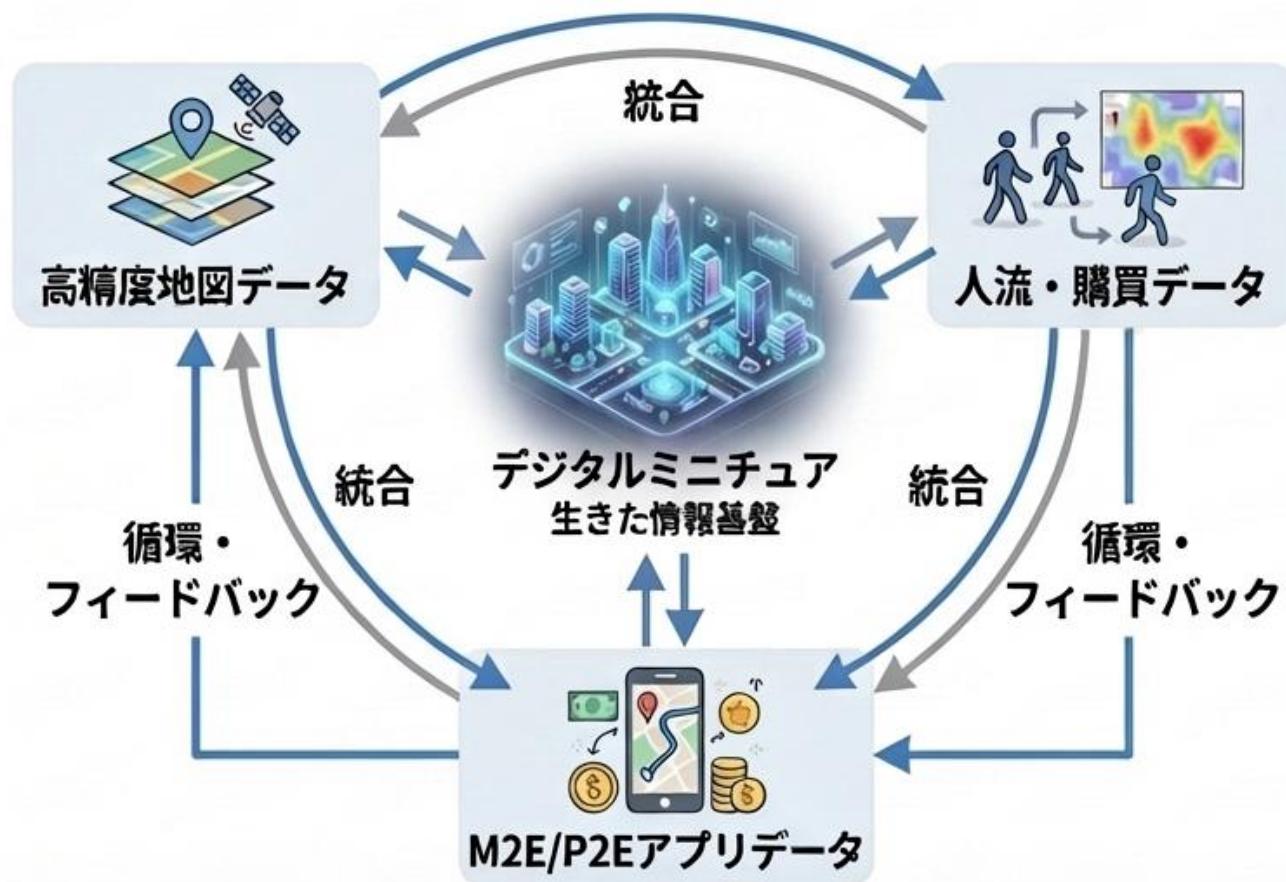
ジオテクノロジーズ株式会社

アジェンダ

- GeoTechAgentのビジョン
- 進化ロードマップ
- 中核技術
- 統合アーキテクチャ

GeoTechAgentのビジョン：デジタルミニチュアの実現

従来の静的な地図を超え、3つの主要データが現実世界とリアルタイムに連動・循環する「デジタルミニチュア」を創出します。



- データが常に更新・循環するインテリジェントな次世代地図プラットフォーム
- 3大構成要素：高精度地図データ、豊富な人流・購買データ、M2E/P2Eアプリデータ
- リアルタイム・ダイナミック・インタラクティブな地理空間基盤の構築
- 静的な地図を超越した、対話と連携で成長する「生きた」情報基盤

GeoTechAgentの進化ロードマップ

機械学習から始まり、自然言語対話（VLM）、時間軸予測（4D）、そしてエコシステム構築（HUB）へと段階的にプラットフォームを高度化させます。

4つの進化フェーズ



VLMフェーズの詳細：自然言語対話とデータ拡張



拡張ステップと中核技術・開発項目

扱うデータの複雑化に合わせてMCPやRAGなどのコア技術を駆使し、AIエージェントの自律性とマルチモーダル処理能力を段階的に強化します。

中核技術・開発項目



MCP・RAG・生成AI統合アーキテクチャ

最新のRAGとMCPを統合した堅牢な自律型AIアーキテクチャにより、地理空間データ特有の具体的なビジネス課題を解決します。

